



定着しつつある期日前投票

問 弥栄・久美浜両市立病院をはじめ、民間病院、診療所など京丹後市の地域医療の今後の方針並びに、医師確保についてどのようにお考えか。

市長 総合的に考えたい。医療審議会を設立し、京都府の応援を頂きながら医局へも真剣にお願いして、医師確保に努め患者本位の医療体制を確立したい。

問 資源循環型社会の実現と環境との共生を、目指し建設が進んでい

市長 総論として、環境との調和を指す本市の象徴として、積極的に推進したい。

問 投票時間が2時間延長されてから、7年が経過したが、投票率に影響は出ていない。選挙経費の節減、長時間にわたる投票・開票に携わる関係者の負担軽減、また期日前投票も定着した今、投票の意志さえあればいつでも投票できる環境は整った。早く結果を知りたいとの住民の声にも応え、投票時間を午後6時までに繰り上げできないか。

選管委員長 相対的に見て時間延長が投票率に影響はしていない。ただ午後8時までの投票時間が次第に有権者に定着しているように思う。ご質問については委員会でも十分検討したい。



地域医療の展開方向について

市長▼医療審議会を設立し体制の確立をはかる

今度 弘

問 現在、16年度一般会計予算356億円と、14の特別会計予算を、各常任委員会で審査しているが、財政厳しい時の船出は多事多難である。合併前6町の町税滞納分もあり、財政調整基金減少の中で、各町合わせて8億円を

超す未収となっており、今後新市において早期に徴収しなければなら

で4,000万円減少している。本庁と市民局各担当で連絡をとりながら滞納の整理を

問 16年度から始まる「米政策改革」は、農業者及び農業団体が主体となり地域に合った方法で実施しなければなら

で考えていかなければならぬと思うが、市長の考えを問う。



パイプハウスによる水菜栽培



8億円を超す未収を徴収できるか

市長▼16年5月末で4,000万円減少した

吉浪 芳郎

整理組合もつくりながら、真剣に対応して行きたいと考えている。

市長 これまでの米の生産調整達成のやり方から販売戦略を見据えないといけない。そして多様な担い手を育成しなければならぬという方向を明確にして、地域が主体となつて、地域農業構造改革を推進しなければならぬ



パイプハウスによる水菜栽培



市民との接点市民局(久美浜市民局)

問 行財政改革を追求すると合併の意義も、揺るぎかねない。協定書に示されている建設計画の実行性と、旧町長間の約束事項への対応方法を問う。

市長 合併協定書を尊重し、バランスをとりながら、住民本意の市政を進める。

問 職員のレベルアップと住民の行政参加が必要だが。

市長 個人資産に対する補助金なので現在では困難である。

問 現実的に政策決定・予算配分・決裁権限が本庁に集中している。市民との接点である市民局の意見が活かされない



財政改革が分散型のゆるやかな方向か

市長▼財政一辺倒でない住民本意の市政

谷口 正博

問 市民局の位置付けと財源や権限の移譲はあるのか、現在では大半が窓口業務に終始しているようだが。

市長 市民局の重要性は認識している。意思の疎通をはかり、システムの整理をする。

問 合併協議の中に、地域の主体的な自治活動を推進するために、地域振興協議会の設置と地域パートナー制度導入云々があるが、早期に設置並びに導入すべきであり、協議会設置時期と果たす役割等について問う。

市長 市民局長を中心に、にもなく発足させた。広い地域の一体性を保つていく上からも、また、各地域が特色ある取り組みを進めていく上からも議論・提言が必要であると思

問 地域要望が協議会で順位付けされることにより、各区から陳情、要望ができなくなる仕組みになりはしないか。

市長 確かに地域や市民の声を反映させ、市民の声を上げることには必要だが、補完的に市民局や議会等の機関それぞれが機会を設けて、市民の声を集約するよう努力したい。

問 今後、地域の特性や市民のニーズを適切



地域づくりも市民局単位で創意工夫



地域の主体的な自治活動推進のためには

中西 敏行

せて作られるべきと考えるが、どのようにして地域や市民の声を取り上げるのか。地域づくり・村づくり運動との連携が不可欠だと思

に反映できる市民参加型の地域づくりの手法として、旧町単位に「地域づくり協議会」を設置し、創意工夫の村づくり・地域づくりを全市的に取り組むことができないか。



地域づくりも市民局単位で創意工夫



活用が望まれる大型プラズマテレビ

問 合併で広くなる行政範囲の中、市民は自分達の声が行政に届きにくくなるのでは、という不安がある。市長の公約の「目安箱」や「出前市政懇談会」、「地域振興協議会」など市民の声を聞くための構想を充実させるための

市長 合併した直後は市民の関心も高い。積極的に意見を聞く。出して頂いた意見にはホームページで返答する。ホームページでは市民全員が閲覧できない。市の広報紙を活用

市長 合併した直後は市民がいつでも声を出版できるようにしたらどうか。
市長 手間の問題もあるが参考にし、検討する。
問 丹後の産業を支えてきた「もの作り」を中心とした製造業を今

後どのような方向に導くか。人材育成についてもっとサポートすべきだ。また京都、大阪に丹後の情報発信拠点をすると聞いたが、単なる観光PRセンターにせず、物づくり情報収集拠点にすべきだ。
市長 今回の予算は確かに人材育成分野が少なくない。今後国や府と連携し勉強する。情報発信拠点はどのように活用したい。
問 文化・スポーツ振

興のため、市内施設の無料開放デーをつくったらどうか。
教育長 早速やってみる。
問 公民館などに設置された大型のプラズマテレビが活用されていない。巨額の予算を投じた割に無駄遣いの声もあるが。
市長 確かに活用できていない。様々な利用方法があり、市民のアイデアも聞きながら積極的に活用する。



市民の声が届く 仕組みの充実をはかれ

市長 積極的に進める

松本 経一 議員



市民本位の行政推進を

市長 市民本位で進めたい

大同 衛 議員

問 今後の財政見込みは大変きびしく、担い手としての積極的な参加を市民に求める行政運営が必要である。
先進自治体では、市民へより透明な情報提供が進められ、また、市民参加における課題を解決し、市民主体の

行政運営を展開するために自治基本条例が制定されているが、市長の考えは。
市長 市民参加をあらゆる分野で求めている。その前提として、審議会の公開など、情報公開をさらに推進し、

市民の意見を幅広く求める手法としては、目安箱やパブリックコメントを導入したい。自治基本条例は将来的につくっていききたい。
問 今年の自治法改正により、地域自治区（組織）が一般制度化された。地域への分権を進

め、住民自治の充実強化を進めてはどうか。
市長 地域自治は大切だが、まず、市としての一体感を高めることが課題である。
問 一体感への期待よりも市民局縮小など、将来への不安のほうが強い。市民本位の行政を進めるうえで、市民にもっと身近な地域（自治組織）の活性化は欠かせないのではな

いか。
市長 市民活動などの推進を進め、不安感のない体制をつくりたい。また、自治組織の権限や支援のあり方は、これから検討したい。
問 産業の活性化・雇用の確保なくして地域の活性化はない。商工予算の拡充と体制の強化の考えは。
市長 首都圏に丹後の魅力・情報を発信し、販路拡大を目指す官民の拠点など、産業振興は積極的に進める。



花づくり運動などの市民活動が課題



市民に安心安全を...



原発問題をどうするのか

市長 環境との調和を考えるとそぐわない

原 久 議員

問 原発をどのような形で新市へ引き継ぐのか。
市長 過去の久美浜での決議は、重く受け止めるが、環境との調和を新市で考えるとそぐわないと考える。しかし、学習は当面、続けていきたい。

問 地域活性化目的の原発対策交付金はどうするのか。
市長 原発推進指導が国からあるが、私のスタンスは変わらない。その上での交付申請を出しているが、国との調整がとれていない。イベントについては、

補助金の有無に限らず、きちんと実施する。
問 地域の活性化対策は。
市長 新市のまちづくりを考えると、地域の活性化は大変重要な課題であり、地域振興交付金制度を設置し、各地域の活性化を図る。

問 合併協議会の新市建設計画や旧町長のまちづくりへの思いは、どのように引き継ぐのか。
市長 基本的にはきちんと受け止め、さらに具体的に進めていくが、選挙公約を重点に考え、一定の調整はしていくつもりだ。
問 市長独自の市政施策は。
市長 関西・関東首都圏に京丹後市を発信する拠点をつくる。ケー

問 あっては困る有事のために新市防災計画の早期作成を。
市長 一応の対応策は出来ているが、しっかりと時間のかけられる部分については、きちんとしたものを作りたい。

問 構造改革特区制度に挑戦し、元気そのものの丹後を呼び覚ましたいとの考えを示されているが、その具体的な考えは。
市長 この制度を活用して、京都縦貫道、地域高規格道路（鳥取・豊岡・宮津自動車道）

の整備を図りたい。建設に向けた構造改革特区の申請を6月中には提出したいと考えている。
市長 丹後地域の各産業・農林水産業・商業・観光業・繊維業・機械金属業等をリンクさせることによって、地域

の産業振興、経済活性化に向けた構造改革特区に対する考え方は。
市長 産業振興に対して、各産業が連携して市民が知恵を出し合える環境づくりを進めたい。

問 本庁機能を峰山、網野、大宮庁舎へ分散させた分庁舎方式を採用しているが、行政効率を高め、スピーディな行政運営を推進するためには、大きなネックとなっていないか。
市長 メリットとしては、周辺の市民の過疎感、不安感の解消がある。デメリットとしては効率的な行政運営の

障害となっている。効果を充分に見極めたい。
問 効率的な行政運営を図り、行政経費の削減を図るための方策として、本庁機能を集中させるため、新庁舎を建設することに対しての見解を問う。
市長 厳しい財政状況の中で、市民生活に直結した多くの課題もある。現在のあり方の中で工夫することも必要。慎重に考えなければならぬ。



どうする新庁舎建設



構造改革特区の 具体的な考えは

市長 鳥取豊岡宮津自動車道の整備を加速する

石河良一郎 議員

新庁舎建設について



久美浜町消防操法競技大会

問 京丹後市の素晴らしい物産品や食材の発信は。
市長 大阪や東京に、京丹後の魅力を全国発信する情報基地やアンテナショップ等を設置する。そこでは、京丹後の物産品販売や地元食材を使ったレストラン等を置く。来年度の設置に向けて、観光協会・商工会や他団体と協議して進めていく。

問 ふるさとを守る地産地消事業に対しての取り組みや農家の支援対策は。
市長 市の公共施設や観光施設等での利用の

仕組みを考える。農業関係者やJA等と協議して研究を進める。
問 学校給食での地元食材の活用拡大は。
教育長 丹後米使用は従来通り補助を実施する。食材の利用は、安定供給など問題がある。網野の給食センターや、

各学校の自校自販での地元食材の利用状況は、10%〜30%である。
問 市民スポーツ大会や交流スポーツ大会の開催は。
市長 地域の融和や健康づくりに必要であるので、検討する。従来の交流イベントは、各市民局で実施する。

問 体育施設の利用料について、多くの市民から不満が噴出しているが、対応は。
教育長 当面は、減免規定で対応する。至急見直す。
問 新体制になり、災害に対する危機管理は大丈夫か。
市長 暫定的なマニュアルを運用する。至急、市防災計画の策定にかかり、来年度には防災訓練を予定したい。

問 この6月は環境月間だが、京丹後市では、この環境月間にどのような取り組みや事業が行われるのか。
市長 府では5月30日から6月5日までを「ゴミ減量、リサイクル推進週間」と位置づけ、環境保全のための普及啓発活動を重点的に行うこととしている。

生活環境部長 京丹後市での各地域の取り組みは、道路・海岸線の空き缶、ゴミ拾い、広場の草取り、峰山クリンセンター・リサイクルプラザ・最終処分場・衛生センターの施設見学を実施し、ゴミ減量やリサイクル意識を高めていただくことにしている。

問 ISOを取得し、支援している自治体があると思う。本市でも今後早急に検討し、市内の企業が優位に立てよう考えるべきと思

うが。
市長 京都府内では宇治市がISO認証取得助成金制度を実施しており、企業にとっても決してマイナスではないと考えているので、今後先進的市町村の事例も調査し、検討したいと思っている。

問 中小零細企業の大半は、京阪神との取引が多く、輸送等、大変ネックになっているが、宮津まで出来ている高規格道路を旧大宮町まで早期実現と、京丹後市内の各道路整備の見直しは。
市長 機械金属の物づくりにはさまざまな支援や販路の拡大や、インポテンシャルの行動等さまざまなことを真剣に考えて行きたい。道路整備については、あらゆる可能性と、いろいろな手立てを講じて全力をつくして行きたい。



頑張っている市内のISO認定企業

環境問題と企業活性化について

市長 あらゆる可能性を考えていきたい

川浪 将義 議員



待たれる峰丹バイパスの完成

問 京都縦貫自動車道と連結する、鳥取・豊岡・宮津道の宮津・野田川間の進捗と野田川以北、峰山・網野までの事業化は。
市長 重要道路と認識している。府も早期完成に努力したいとの事。市も、道路特区の活用

で「合併特例債」のスキーム運用が図れないか、今6月中旬に国へ提案する。
議員 市民、近隣自治体の協力もいただき早期完成に努力したい。
問 国道482号、通称峰丹バイパスの進捗は。

市長 丹後町民の念願要望を受けて、府は今年度から新規事業として着手する。総延長5.4km、詳細設計、測量、法線決定、用地交渉等々、地元の方々の協力をお願いする。
問 構造改革「特区」は種々ある。市長は「京

丹後市」をどの特区を活用され、全国にアピールするのか。
市長 まずは「道路特区」を提案したい。また、役所全体で11月頃に様々な「特区」を考えた。

問 「地域経済金融の活性化特区」と「観光特区」を提案する。
市長 金融改善策として有益な提案である。「観光特区」の可能性も深めたい。
問 行財政改革で何う。



市長 丹後・弥栄道路は16年度着手

浅田 武夫 議員

急ぐ道路整備について

問 市の総合計画を策定するについて、地方自治法は市町村にのみ基本構想の議会の議決を義務付けている。この意味するものは何か。
市長 基本構想は、市民の夢、権利が盛り込まれており、まちづくりの方針の根幹をなすもの

である。市民の夢を実現するために、予算化への負担を伴う深い意味を持つことから、議会の議決が必要とされているのではないかと。分りやすい情報公開を

問 市長は、旧町各地に出向いて、行政のありのままの姿を市民に知って頂くための、情報公開をさらに推進する、と明言した。
市長 市民の行政情報に対する関心の高まりが近年徐々に増加している。行政が市民との政策議論を充実させるには、行政側の説明能力

の向上が不可欠である。政策の目標と実績を分かりやすく数値で示すことが必要である。全ての個別の政策は結局、数値から成っている。説明する側の能力が不十分では、一方的になるだけで市民は満足しない。

市長 情報公開は全ての政策の目標と実績を分かりやすく数値で示すことが必要である。全ての個別の政策は結局、数値から成っている。説明する側の能力が不十分では、一方的になるだけで市民は満足しない。



分かりやすい情報公開を



市長 誠意をもって対応、努力する

池部 皓三 議員

情報公開は分かりやすい言葉と数値で

市長 情報公開は全ての政策の目標と実績を分かりやすく数値で示すことが必要である。全ての個別の政策は結局、数値から成っている。説明する側の能力が不十分では、一方的になるだけで市民は満足しない。

市長 情報公開は全ての政策の目標と実績を分かりやすく数値で示すことが必要である。全ての個別の政策は結局、数値から成っている。説明する側の能力が不十分では、一方的になるだけで市民は満足しない。



資源や自然環境を大切に活動

問 市長は、6月16日一般会計予算提案にあたり所信表明をされた。予算化の中で市長は「合併協議や新市建設計画」に基づき、「経常経費の削減等スリム化には大変努力をした。」としながらも、事務事業の調整においては、

「各町持ちよりのレベルを高いところに合わせる」となり、経常経費が増加してしまっただけの事であった。今、来年度の予算編成目前に、経常経費を削減していく事が急務である。それには早期に『行財政改革推進計画』

を策定し、健全化に向けて計画的に実施していくとのことだが、初の予算編成における努力や課題について市長の想いを聞きたい。また、『行財政改革推進計画』を進める事により、どの程度の財源が捻出されると見込んでいるのか。考えを聞きたい。

市長 本予算は職員が京丹後市の未来を描きながら財政面で危機感を抱きながらきちっとした作業をして、編成したものである。私は「何故もつと予算化ができないのか。付け加えたかどうか。」と言ったぐらいであり、役所全体で一体となつて取り組んできた成果である。どれだけ、財源が捻出できるかは中期計画を着実に実行して

いくことにより健全化が図られるようなレベルの取り組みをして行きたい。これらが市長として京丹後市の行財政を行っていく上での課題であり、そして姿勢であると思っている。



市長 松尾 信介

松尾 信介

行財政の健全化は

問 先の国会で、アメリカの戦争に国民を動員する国民保護法などを含む有事関連法が強行採決された。有事法で自治体は、市営バスなどの提供、公立病院の利用など膨大な戦争業務を強制させられ、「住民の福祉

の増進をはかる」という地方自治体の本来の仕事に反する。市民の生命と財産をいかに守っていくかという市長の姿勢が問われている。

市長 市民第一に行動すべきであり、守る立場から事前の計画、準備をしていく。

問 日本国憲法の9条は戦争を永久に放棄し、国際紛争を解決する手段として武力の行使も威嚇も行わないことを宣言している。この精神のもと、旧6町で宣言されていた「非核自治体宣言」を京丹後市

としても宣言し、平和の取り組みを強化すべきであるが。

市長 憲法前文の平和を尊重する日本の素晴らしい精神を、世界に発信していく事は当然の事。どう表現していくかは研究する。

問 今回の制度は、医療費の全額を窓口で支払い、申請をして受け取る方法となっており、負担も大きく不便なやり方になっている。

市長 子育てを頑張ろうという確認のため必要である。



市長 市民第一に行動すべきである

平林智江美

平和憲法を守り、市民の生命を守るには

平林智江美

としても宣言し、平和の取り組みを強化すべきであるが。

市長 憲法前文の平和を尊重する日本の素晴らしい精神を、世界に発信していく事は当然の事。どう表現していくかは研究する。

問 今回の制度は、医療費の全額を窓口で支払い、申請をして受け取る方法となっており、負担も大きく不便なやり方になっている。

市長 子育てを頑張ろうという確認のため必要である。



網野町「ちりめん祭」

問 仕事のあるまちづくりをめざして、地域の貴重な資源（温泉、魚介類、史蹟名勝、丹後ちりめん等）の相乗効果を高めて、まず観光の振興を図る。そして、各業者間で連携して農林水産物や酒、菓子などの地場産品の消

費と生産の拡大を図る組織づくりを行う。あわせて、丹後ちりめんや機械金属加工品、陶芸品等をタイアップさせた、付加価値の高い丹後ブランド品の開発を進めてはどうか。

市長 中国の自治体を始めとして、さらにはヨーロッパの繊維どころと交流していきたい。

問 狭い道路は除雪してももらえない、という苦情をよく耳にする。もし、火災が発生したり、急病人が出た場合、迅速な対応ができるか。命にかかわる問題だ。市で小型除雪機を準備

し、希望する地区に貸し出して、そこで自主的に対応してもらおうシステムをこしらえてはどうか。

また、子供たちが安全に通学できるように、除雪隊を編成して、歩道を確保するように努められたい。



市長 高級婦人服の開発に努めたい

高山 充男

地域の活性化と安全な生活環境を

京阪神との連携を深めて広域的な施策を展開し、丹後半島をひとまとめにして、四季型観光地へと発展させてはどうか。

市長 中国の自治体を始めとして、さらにはヨーロッパの繊維どころと交流していきたい。

また、子供たちが安全に通学できるように、除雪隊を編成して、歩道を確保するように努められたい。

また、子供たちが安全に通学できるように、除雪隊を編成して、歩道を確保するように努められたい。

問 先に国土交通省が発した観光白書によると、6年連続前年割れで88年以降の低水準となり、平均宿泊数も91年をピークに減少傾向をたどり、統計を取り始めた79年以降の最低の記録と発表している。丹後においても非

常に厳しい状況が今後も続いていくと思われる。こうした中、京丹後市における観光をどのように位置付けているのか。

市長 京丹後市における観光産業ですが、現状においても非常に重要なポジションをしめ

ている。今後も観光に力を入れ、可能性をかなげながら観光を柱とした施策が非常に重要だと思っている。

問 京丹後市における産業の振興について、観光産業を柱として京丹後市の産業振興でできないか。観光業者だ

けでなく地場産業、農林水産業を巻きこんでの産業振興、また各分野で先進的な考えを持った人と連携をしながら産業振興が必要と思うが。

市長 各分野の振興を図る中で、観光とのリンクを深めながらやって行く。総合計画審議会等で検討し、丹後出身の全国的な人の協力を仰ぎながら、各分野の産業振興を図り観光とのリンクをやっ

て行きたい。



市長 各分野の振興と観光とリンクさせ

池田 恵一

京丹後市における観光の在り方は

池田 恵一

て行きたい。

問 定住化対策について、新市になると都会からの定住も考えなければならぬと思う。思い切った発想が必要と思うが。

市長 仕事の確保が定住につながる。産業の振興を図ることにより、雇用の確保に努めたい。

思いきった定住化対策を

思いきった定住化対策を



間人港まつり「宝船巡行」



地域に合った農業政策を

問 今年度から始まる米政策改革は、担い手像を明確化し農地の利用集積、助成が担い手に集中することとなるが、過去30年間減反政策に従順だった人たちが、や大多数の農家を切り捨てようとしている。全国一律ではなく地域

にあった取り組みで実践すべきと思う。また、農業は豊かな自然環境を作り出す産業であり、地域農業が元気になるような振興策を問う。

市長 丹後の実情の中で急激なことになるようにしたい。例えば、安全安心しかもお

問 農業民宿等の考えは、**市長** 地域活性化の考え方からも、農家民宿・グリーンツーリズム・

問 久美浜企業誘致を
市長 今年度中には全体の排水計画を樹立する。
問 サンカイカン問題は、**市長** 市の公的資金の投入であるので慎重に検討する。



市長 ▼ 絶えず農業者の声を聞きながら

野村 重嘉

京丹後市農業ビジョンを問う

問 京丹後市内の国道312号は、大宮町三重から久美浜町十楽までであり、五箇地域内を通り抜ける道路は、312号しか無く、それが生活道路であり、また、生徒の通学道路だが、交通安全施設等が無く、朝夕の混雑時

や特に冬季の積雪時には、歩道と車道が一体になり、非常に危険な場所が多い。昨年度、側溝の部分改修で、数ヶ所溝蓋ができたが、今後も継続して府に對しお願いしたい。

五箇地区では、平成13年に国道312号五箇バイパスの早期着工を

問 地域活性化をするためには、京阪神との距離的ハンデを無くすために規制緩和の可能な構造改革特区計画の考えを問う。

市長 当面は幹線道路



通学路の狭い国道312号線



国道312号五箇バイパス（仮称）の早期着工を

市長 ▼ 積極的に取り組んでいきたい

松本 信之

期待し、新市の現況を尋ねる。
建設部長 旧町からの引継ぎを受けており、積極的に取組んでいきたい。

特区計画の導入について

問 地域活性化をする

市立体育館の建設を

問 丹後地方は降雨日

市立体育館の建設を



この美田をいつまでも...

問 子供達の事件が低年齢・凶悪化の一途をたどっているが、長崎県の小6女児事件を危機管理としてどう受け、教訓とするのか。

教育長 メール等、心の通わない会話の恐ろしさを痛感した。命の尊さや心の教育の指導

市長 京丹後市の発展

問 17年度の地区要望事業の集約結果をどの

問 農業後継者の育成と確保は行政の大きな課題。市として独自の支援対策が必要ではないか。また、認定農業者会議の今後の方向は、**市長** 国・府の支援対策とのリンクを図る。また、ブランド化と付加価値を加え、販路の開拓等、農業に魅力と自信が持てる政策を講じる。経営者会議を早急に設立したい。



教育現場の危機管理は

市長 ▼ 不審者等への対応を強化する

行待 実

を強化する。不審者等への対応は外部に警備を委託するなど検討したい。

問 パソコン教育でのモラルの見直しや、必要な刃物類は学校に常備してはどうか。

教育長 情報化社会のスピードに指導が付い

を強化する。不審者等への対応は外部に警備を委託するなど検討したい。

問 行政改革の推進には、市民と行政との信頼関係が不可欠であると思うが、市民に対する職員の接遇能力の向上についての考えは、**市長** 市民本位の行政サービスが出来るよう検討したい。風通しのよい組織にしたい。

問 市役所に来た人にアンケートを実施するのも可能と思うがどうか。また、職員の意欲を引き出すため、若手の声を聞くことが大事と考える。競争原理の導入も必要だと考えるがどうか。

問 行政改革のツールとして行政評価システムを導入は不可欠である。一番大事なことは市長のリーダーシップであると思うが、どんなイメージを持って取り組みのか。

市長 一年くらいを目

問 農山村で暮らす人々は、年々鳥獣被害が拡大し、生産意欲を減じている。年配者にとっ



広がる鳥獣被害

行政改革と職員の意識変革について

市長 ▼ 公益をまっとうする使命感を

松本 聖司

被害の実数を見てどのように感じ、また検討しているのか。

市長 多くの方がたの努力の中での被害額であることを考えると、大変な苦痛である。現場の声を聞いて検討する。

農林部長 被害が多いのは認識している。捕獲、防除の両面にわたって検討する。



魚とり(長岡保育所園児)

問 新市の行財政改革を検討するスタッフには、外部のしがらみがない人材が必要と考えるが、

市長 先ずは部内での検討スタッフを進めていく。

問 市長も私も選挙公約で、子育て支援策を



改革はしがらみのないスタッフで

市長 先ずは部内で検討してから

奥野 重治 議員

取り上げている。幼保一元化時代において、市内全域での幼稚園の展開をどうして行くのか。幼稚園で夕方まで預けられる施設運営は、全国で広く実施されているが、

市長 「総合施設法」も来年施行されるので、

市民の意見を聞き検討する。

教育長 本市では具体的に、これからの課題である。旧町の姿をこえて市全域に関わる施策として取り上げ検討していく。

問 久美浜のサンカイカンの駐車場整備は白

紙であり諸問題を調査し報告するとの答弁もあり、議会としても注視する必要があるが、

市長 関係者への調査もまだ不十分であり、今後しっかりと行っていく。

問 迷惑施設への協力金のあり方が全国的に裁判で問われる時代だが、

市長 確かにゴミ処理場などの協力金は今後詳細に検討する必要がある。各施設について調査する。

問 京丹後市という名称について、今でも多くの市民が丹後市への変更を望んでいる。一度アンケート調査をしてはどうか。

市長 スタートしたばかりなので躊躇する。

問 し尿汲み取りの変更について、昨年12月に議員として賛成した。その結果、旧網野町の皆さんにご迷惑をかけている。以前のような方式に戻すべきだ。

問 旧網野町では今年3月銚子山古墳整備検討委員会の基本構想がまとまったが、新市においても引き続きやっていくのか。

銚子山入口に向けての道路の測量・設計として650万円の予算が計上されているが、

銚子山整備と関連した予算か。

市長 銚子山古墳は日本海側最大のものである。丹後の誇れるものである。観光も含め、心の依りどころとしての拠点ともなるようにしていきたい。

建設部長 650万円

の予算は、銚子山整備構想の一貫とされている。

問 市における事業者への支援は大事と考えている。とりわけ世帯に占める事業者比率は28%であり、府内の市の5~10%と比べて極めて高い比率だ。それ

だけに事業者への支援が大事である。市長も所信表明で金融による支援をしていくと言っているが、融資制度を創設していく考えはないか。

市長 今まで各町にあったバラバラの融資制度をどうするのか協議している。

問 いま金融機関の貸ししづりがひどく、また、貸付をすれば保証協会付きを要求している。こうしたことから

みても直ちに創設が必要であると考え。また、市民のくらしを応援する施策が大事だと思いが、市民の生の声を聞き、要望を聞いて、市民のくらしを応援する施策実施のためにも、全職員が市民宅を訪問したアンケート調査をやってはどうか。

市長 今ただちにということは職員の負担もあろうかなと思う。



銚子山古墳後円部

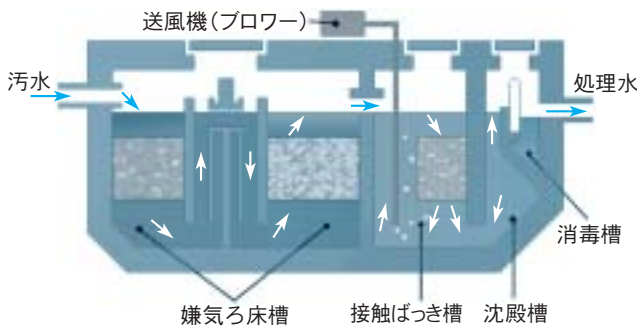
銚子山古墳整備は新市としてもやるのか

市長 観光も含めてやっていきたい

森 勝 議員



◎合併浄化槽の仕組み



問 「京丹後市」という名称の決定経過、込められた思いについて所見を問う。

市長 率直にいつて応募数の最も多かった「丹後市」という名称もすばらしい。

丹後の魅力を発信するという観点から「京」

という文字が付くことで、何処にあるかすぐ分かるし、「京」とは「みやこ」という意味もあり、丹後王国につながる印象もあると思う。

問 名称に異論はないが、市民に京都人という自覚は少ない。自己認識にこだわりを持つ

ことが、地域活性化の第一歩ではないか。

市長 昔から「丹後」と呼ばれてきた地域であると同時に、「みやこ」というような意味がにじみ出る「京丹後」は、プライドと自信を持って、誇れる名前だ。

問 下水の使用料は一律だが、市が設置する浄化槽の使用料は、設備の電気代を負担しており、不公平だ。

市長 これまで負担していた所から見ると、おかしいと感じることは理解できるが、調整のなかで、そうせざるを得なかった。

問 どう変わったかではなく、設備の電気代を、浄化槽の方だけが負担することを問題にしている。

市長 浄化槽の方だけが電気代を負担するのは不公平だとは思いますが、合併協議を詳しく承知していないので、それ以上のことは申し上げられない。

問 市長として、使用量が同じなのに負担が違うことに問題意識はないか。

市長 今からよく聞いて勉強し、研究したい。



市の名称をどう思う

市長 「京丹後」は自信をもって誇れる名前だ

森口 亨 議員

基本姿勢

問 住民の意思を大切にする市政を。

市長 そんな市政はすごく大切だと思っている。

久美浜原発

問 久美浜原発に対する

る市長の基本的な考えは。

市長 国の政策は否定しない。しかし、久美浜への立地は環境と調和したまちづくりをめざす立場からは、なじまないのではないかと学習はさせていただく。もうひとつ真剣に受け

止めなければいけないのは、久美浜町議会でも何度も推進決議がなされてきたということ。その真意は地域振興であり、まちづくりの願いだと思いが、それはきちんと受け止めて、誠心誠意対応していく。

問 推進を前提とした交付金は申請すべきではない。

市長 これまでの経緯を踏まえ、立地をした場合の影響はどうかという趣旨で申請した。

市営バス

問 採算がとれないからこそ自治体やる必要がある。他町でも要望が強い。これを広げる方向で検討してほしい。

市長 採算がとれない

からやめるという発想はない。財政が厳しくてもどんな工夫ができるかということをやらないといけない。検討をしたい。

問 これまで障害者団体などに貸し出されていた町のマイクロバスが、4月から貸してもなくなつたのはなぜか。

総務部長 合併協議の内容を重視した運営をしている。今後、検討すべきだと思う。



市のマイクロバスの有効活用を

久美浜原発に対する考えは

市長 環境と調和したまちづくりにはなじまない

松田 成溪 議員



産声をあげた市議会だより「まほろば」の広報編集委員会では、市民の皆さんの投書を募集しております。

本欄は市民の声として当分の間は「新市議会に望む」がテーマです。

《投稿の要領》

- 掲載
定例議会ごとの発行で、年4回です。
- 字数
200字以内とし、別にタイトル、住所、氏名、年齢を入れてください。
- 内容
議員や議会に対するご意見ご要望等なんでも結構ですが、個人を誹謗中傷するような内容はご遠慮ください。
- 提出先
京丹後市役所内 議会広報編集委員会あて

新市議会に望む!!



市議会一般質問をTVで拝聴した。就任1カ月の市長に対し、質問内容がふさわしいか? と思える質問も。
対する市長答弁は、新市の現状認識にたち、独自の政策展望を熱く誠実に答弁していた。
この様子を市民や議員諸氏はどのように受け止める。



新議員の責任
網野町浅茂川 池部茂左衛門(68)

めたか。旧町時代と比べていかがですか。
今回のやりとりを見て市長の手腕とキャリアに期待しつつ、議員諸氏は資質と能力の向上に努め、市会議員の使命と責任を肝に銘じてほしい。
議員は市政を監視し、市民は議員を監視している。

市民が市政に望むさまざまな声を掘り起こし、この声を市政に反映するよう議会の努力を求めたい。
市民の声を引き出すには、市民と接し、現状を報告し、市民に現状を知ってもらう機会(例えば



市民の声を市政に
峰山町千歳 山添 薫(79)

地域ごと)をつくる。また議会広報紙の充実と投書欄設置、住民アンケートの実施など、その気さえあればいくらでもある。
新議員(議会)に対し、有権者はすべてを白紙委任したわけではない。

市議会だよりの愛称『まほろば』とは

古語である『まほろば』は、すぐれたよい場所(真秀の場)ということ。

「真秀」は、十分である、完全である、よく整っているという意味。

「倭は国のまほろば、たたなづく青垣、山籠れる倭しうるはし」

古事記に、武勇に優れたヤマトタケルの歌にも詠われています。

近年、スペースシャトルに搭乗し、地球の上空を周回していた宇宙飛行士毛利衛氏は「地球まほろばの環境を守らなければならない」と発言した。

議会もまほろばの郷づくりに一丸となって取り組む姿勢を、市議会だよりの愛称『まほろば』に込めました。

早や向秋の候、暑さの峠はまだまだとか。遅くなりましたが、広報紙をようやく発刊お届けすることができました。
私たち8人の広報編集委員で、議会の活動状況をお伝えしていくことになりました。皆さんに、市政と議会に対する理解を深めていただくために、「読みやすく、分かりやすい、親しみのある広報紙づくり」に智恵をだし、努力して参ります。

そのためにも、ぜひ皆さんのご意見や、考えをお寄せ下さい。どうぞよろしくお願ひします。

【広報編集委員会】

委員長 池部 皓三
副委員長 平林 智江美
委員 松本 信之
井谷 實夫
中西 敏行
池田 恵一
原 経一
松本 経一

